



看護力アップ セミナー

臨床現場を取り巻く切実な状況に対応し活躍するために!

『臨床実践に適応できる看護技術』

～急変から臨終までの看護技術～

第Ⅲ期 看取りの技術 (全3回)

Part1 (基礎編)

平成29年
2月4日(土)
午後2時～4時

病院での看取りの技術
一知っておくべき情報と判断一

講 師: 兵庫県立尼崎総合医療センター
専門看護師 吉野悦子 氏
会 場: 姫路市医師会看護専門学校
(姫路市御立西5丁目6番22号)

Part2 (基本手技編)

平成29年
2月11日(土)
午後2時～4時

臨終時のケア技術

①臨終時のケア ②死亡直後及び死後のケア

講 師: 兵庫県立姫路循環器病センター
認定看護師 辻井 由紀 氏
看護師 村田 千恵 氏

会 場: 姫路市医師会看護専門学校
(姫路市御立西5丁目6番22号)

Part3 (臨床編)

平成29年
2月18日(土)
午後2時～4時

病院での看取りの臨時体験

一臨終を迎えた患者に家族に配慮しながらデバイス等の除去一

講 師: 姫路メディカルシミュレーションセンターひめマリア
チーフトレーナー 松村 直 氏
会 場: 姫路メディカルシミュレーションセンターひめマリア
(姫路市仁豊野650)
電話 079-265-5111 (代) 姫路聖マリア病院

対 象

- 姫路市内の医療機関に勤務されている看護師の方
- 将来姫路市内の医療機関に就職をお考えの休職中の看護師の方
- 姫路市内の看護学校に通われている看護学生の方

定 員

先着25名
(Ⅲ期3日間とも出席できる方)

申 込 方 法

リーフレット裏面FAX用紙・姫路市医師会看護専門学校ホームページ(himeji-kango.jp)
又は電話(看護学校079-298-1241)



全3回受講者にはセミナー修了書を発行いたします。お申込みされた方以外の代理出席はご遠慮ください。
平成29年度第Ⅰ期は7月頃を予定しています。

●問合せ先● 姫路市医師会看護専門学校 学校事務課 電話 079-298-1241

看護力アップ セミナー

臨床現場を取り巻く切実な状況に対応し活躍するために!

『臨床実践に適応できる看護技術』

～急変から臨終までの看護技術～

第Ⅱ期 救命救急処置技術 (全3回)

Part1 (基礎編)

平成29年
9月10日(土)
14:00～16:00

救命救急処置技術(心肺蘇生法・止血法)

講 師: 姫路医療センター
救命救急科医長 磯部尚志 氏
会 場: 姫路市医師会看護専門学校
(姫路市御立西5丁目6番22号)

Part2 (基本手技編)

平成29年
9月17日(土)
14:00～16:00

心肺蘇生法、止血法
(気道確保・人工呼吸・胸骨圧迫・除細動)

講 師: 聖救急医療センター
看護師 山下涼子 氏、池本智義 氏2名
会 場: 姫路市医師会看護専門学校
(姫路市御立西5丁目6番22号)

Part3 (臨床編)

平成29年
9月24日(土)
14:00～16:00

患者急変時にどう対応する?
(ABCDの評価・薬剤投与)

講 師: 姫路メディカルシミュレーションセンターひめマリア
エグゼクティブマネージャー 田中宏治 氏
会 場: 姫路市医師会看護専門学校
(姫路市仁豊野650)
電話 079-265-5111 (代) 姫路聖マリア病院

対 象

- 姫路市内の医療機関に勤務されている看護師の方
- 将来姫路市内の医療機関に就職をお考えの休職中の看護師の方
- 姫路市内の看護学校に通われている看護学生の方

定 員

先着25名
(Ⅱ期3日間とも出席できる方)

申 込 方 法

リーフレット裏面FAX用紙・姫路市医師会看護専門学校ホームページ(himeji-kango.jp)
又は電話(看護学校079-298-1241)



全3回受講者にはセミナー修了書を発行いたします。
お申込みされた方以外の代理出席はご遠慮ください。
第Ⅲ期は2月を予定しています。

看護力アップ セミナー

臨床現場を取り巻く切実な状況に対応し活躍するために!

『臨床実践に適応できる看護技術』

～急変から臨終までの看護技術～

第Ⅰ期 患者急変時の看護技術 (全3回)

Part1 (基礎編)

平成29年
6月25日(土)
14:00～16:00

患者急変時のコミュニケーションと
チェック(安全管理)

講 師: 神戸大学医学部附属病院
救命認定看護師 吉次 育子 氏
会 場: 姫路市医師会看護専門学校
(姫路市御立西5丁目6番22号)

Part2 (基本手技)

平成29年
7月2日(土)
14:00～16:00

患者急変時の評価と対応

講 師: 姫路メディカルシミュレーションセンター
ひめマリアチーフトレーナー 松村 直 氏
会 場: 姫路市医師会看護専門学校
(姫路市御立西5丁目6番22号)

Part3 (臨床編)

平成29年
7月9日(土)
14:00～16:00

急変時のコミュニケーションルール
(SBARとコールアウト、チェックバック)

講 師: 姫路メディカルシミュレーションセンター
ひめマリアチーフトレーナー 松村 直 氏
会 場: 姫路市医師会看護専門学校
(姫路市仁豊野650)
電話 079-265-5111 (代) 姫路聖マリア病院

対 象

- 姫路市内の医療機関に勤務されている看護師の方
- 将来姫路市内の医療機関に就職をお考えの休職中の看護師の方
- 姫路市内の看護学校に通われている看護学生の方

定 員

先着25名
(Ⅰ期3日間とも出席できる方)

申 込 方 法

リーフレット裏面FAX用紙・姫路市医師会看護専門学校ホームページ(himeji-kango.jp)
又は電話(看護学校079-298-1241)



全3回受講者にはセミナー修了書を発行いたします。
お申込みされた方以外の代理出席はご遠慮ください。
Ⅱ期は9月、Ⅲ期は2月を予定しております。

「看護力アップセミナー」について

姫路市医師会では地域の保健・医療・福祉への貢献を理念に掲げています。これを基に、平成27年度より、医療現場で活躍されている看護師のスキルアップと看護学生の学内外におけるセミナーで、国家試験合格を目指したものの、さらに潜在看護師の職場復帰のためのきっかけとなることを目的とし開催しました。

平成28年度は看護実践の基盤となる看護技術の修得としています。医療技術の進歩や、医療安全に対する意識の高まり、インフォームド・コンセントの概念の普及などにより、療養生活支援の専門家としてベッドサイドでケアする看護師に求められる知識・技能レベルは顕著にあがっています。

看護学は実践あつての学問です。理論的な教育が重要なことは論を待ちませんが、そこに看護のワザ、技術が伴わなければ成果が出ないのは当然なことなのです。これからの看護実践においては、臨床判断能力と看護技術適応能力が必要とされます。つまり、補助としての看護技術ではなく専門職としての役割と責任を自覚した上での看護技術の修得が必要ということです。臨床現場を取り巻く切実な状況に対応し、療養生活支援の専門家として看護師が活躍するために基礎教育と臨床現場が協働する時代にきています。

このような背景を踏まえ、看護実践能力を維持する上で重要となる、専門職業人として必要なスキル、「看護技術」の学習で、今年度のタイトルを『根拠と事故防止からみた、「基礎・臨床看護技術」』について学習し看護実践に繋げることを目標に計画しています。

受講生の多くの方から「今まで実践してきた自分たちの行為(看護技術)の裏付けができた」という反応があり、得られたものは大きかったようです。

今後も多くの方に、本セミナーを知っていただき、「できない・わからない」ではなく「できる・わかった」となるような看護力アップセミナーにし期待にお応えできるよう努力をしていきます。

ホームページ等を通して広報しています。是非積極的なご参加をお待ちしております。



副学校長 白井 澄子

白井 澄子

オープンキャンパス 2016 SUMMER

2016 SUMMER OPEN CAMPUS



2016 8.8(月) 9(火) 10(水)

本年も8月8、9、10日の3日間、オープンキャンパスを開催し、看護師、看護学校に興味をお持ちいただいている250名を超える皆様に参加いただきました。

学生も教職員も大活躍の3日間でした。

PROGRAM

- ◎カリキュラムの概要説明
- ◎平成 29 年度入学試験概要説明
- ◎ミニ模擬授業
- ◎相談会
- ◎施設見学



ミニ模擬授業

昨年度から「看護学校の授業ってどんな感じ〜？」という疑問にお答えするため、できる限り実際の授業の雰囲気を味わっていただくこと、自慢の講師陣の講義をそのまま、小さく、小さくまとめて体験いただいています。



～ミニ模擬授業の内容～

- さあ、トリアージにチャレンジしよう！ートリアージって何？ー
- 伝える力ー状況をまとめる時に必要なスキルとはー
- 自然な動きと重心の動きの理解ーさあ立ってみようー
- 患者の立場に立った看護ー対象の思いを知ることとはー
- 聴診器が使えるようになろうー聴診器の正しい使用方法ー
- 何故何から考えるからだの不思議ー心臓の動きー



相談会

看護学校のいろんな疑問にお答えする相談会を行っております。

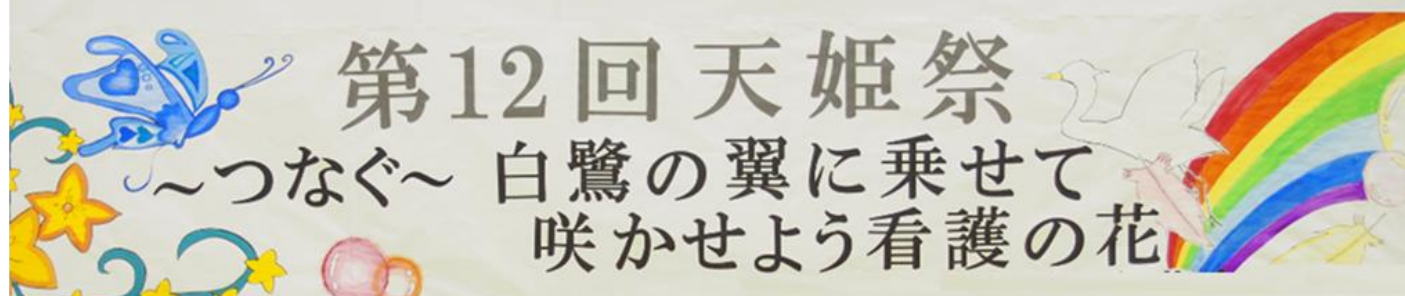
相談に乗るメインホストは現役の学生です。

通常の説明会では聞けない、あんな話やこんな話をドーナツやお菓子を食べながら、リラックスした雰囲気の中で相談されていました。

看護師志望の皆さん、看護学校に興味をお持ちの皆さん、来年度は是非ご参加ください。心からお待ちしております。



第12回 天姫祭



●●● 第12回 天姫祭 ●●●

10月21日(金)・22日(土)の2日間にわたり文化祭を行いました。テーマは「～つなぐ～白鷺の翼に乗せて咲かせよう看護の花」です。2016年4月に発生した熊本地震で被災された皆様へのエールと地域の皆様方とのつながりを大切にしたいという想いを込め、どの世代の方にも楽しんでいただけるように全校生徒で企画しました。

1日目のクラス発表ではノリノリのダンスやミュージカルを発表するクラス、学生のこどもの時のかわいい写真と今を比べた映像や、看護学校での思い出、お世話になった皆様への感謝、今後の決意等をプロフィールムービーにし上映したクラスもありました。どれもこれもいつ練習したんだろうって思うぐらい素敵なクラス発表で教職員は感動ものでした。中には涙を浮かべる教職員があったり、なかったり…。皆さんにお見せできなかったのが残念です。

2日目は、地域の方々や日頃お世話になっている多くの方々をお招きし、模擬店や看護体験などでおもてなしいたしました。看護体験では指浴、看護フォト、血圧測定、赤ちゃん抱っこ&妊婦体験、心肺蘇生などなど、模擬店では従来のたこやき、カレー、焼きそば、おいもスティック、フランクフルトに加え、今回初登場のアツアツの「うどん」、少し肌寒かったこともあり人気メニューとなっていました。

当日は曇り時々雨のあいにくの天候でしたが、過去5年間で最高の610名の皆様にご参加いただきました。また、今年度は従来からのユニセフ等の募金に併せ、熊本地震義援金にも協力いただきました。いただきましたお気持ちは神戸新聞厚生事業団を通じ被災地の皆様にお届けさせていただきます。

学生も皆様から元気や笑顔をいただき、ここから実習や国家試験に突っ走っていきます。ご声援よろしくお願いします。ご来場くださった皆様、また、募金活動にご協力いただいた皆様に学生、教職員一同より心から感謝申し上げます。

また、ご協力いただきました外部出店(ひまわりパンや、かしの詩)の皆様、ユニセフ、献血・骨髄バンクの皆様方、ありがとうございました。

来年度も実施いたします。たくさんの皆様のご参加を首を長くしてお待ちしております。

看護師生涯教育研修会の第9回開催報告と第10回のご案内

**第9回
看護師生涯教育研修会**

日時 平成28年 **8月6日(土)**
午後 2:30～4:30

場 所 姫路市医師会館 大ホール
TEL 079-295-3300
姫路市西今宿3丁目7番21号

テーマ ～地域包括ケアの推進に向けて～
「地域包括ケアを可能にする看護力」

内 容 「姫路市の地域包括ケアシステム構築と政策の動向」
講師 兼子 芳文 (姫路市地域包括支援課医療介護連携担当係長)
「病院完結型」から「地域完結型」へ「地域包括ケアの推進と多職種協働」
講師 中野 則子 (公益社団法人兵庫県看護協会会長)

※参加ご希望の方は、平成28年8月2日(火)までに
裏面のFAX用紙、または姫路市医師会看護専門学校の
ホームページ himeji-kango.jp からお申込みください。

●主 催／姫路市医師会 ●後 援／姫路市

第9回看護師生涯教育研修会を8月6日(土)に姫路市医師会館にて開催しました。当日は従来より少な目ではありましたが76名の皆様に参加いただきました。

テーマは、「～地域包括ケアの推進に向けて～」「地域包括ケアを可能にする看護力」です。姫路市地域包括支援課医療介護連携担当係長 兼子芳文氏から「姫路市の地域包括ケアシステム構築と政策の動向」、公益社団法人兵庫県看護協会会長 中野則子氏からは「病院完結型」から「地域完結型」へ「地域包括ケアの推進と多職種協働」について、それぞれご講演いただきました。

参加者の方々から、「地域包括ケアは看護師だけが知識をもっているだけではだめ、こういった講義を介護職は勿論、一般の方に向けて行ってもよいのではないかなと思う。国民の意識づけも大切。」というご意見や、「地域包括ケアシステムへの取り組み、看護職の役割、繋ぐ役割について多くの学びがあり整理できた。」というご意見等、様々なお声をいただきました。

次回は同テーマで2月25日(土)に下記のとおり開催いたします。卒業生のみなさん、各医療機関の看護師の皆様、知り合いの看護師の方々を誘って、ぜひこの研修会にご参加ください。

第10回看護師生涯教育研修会

と き 平成29年2月25日(土) 14:30～
と ころ 姫路市医師会館 5階大ホール
テーマ ～地域包括ケアの推進に向けて～「地域包括ケアを可能にする看護力」
講演Ⅰ 地域に寄り添う在宅医療の実際
「地域住民とクリニック医師の強くて温かい絆の物語」
講師 北村 嘉章氏
(姫路市医師会副会長・みどり訪問クリニック院長)
講演Ⅱ 地域を支える看護への期待
「病院との連携から考える外来における看護の専門性発揮に
向けた課題 ～認知症の人の関わりから～」
講師 得居みのり氏
(老人看護専門看護師、
姫路聖マリア病院 地域連携室室長・看護師長)



参加申込み方法

電話 079-298-1241
(姫路市医師会看護専門学校)
ホームページ
<http://himeji-kango.jp>

編集後記

皆様いかがお過ごしでしょうか

本号の学校の近況でもご紹介いたしましたとおり、大きな学校行事も終わり、穏やかな天候に恵まれたお正月を超え、学生各々が慌ただしい学年末を迎えます。3年生にとってはよいよ看護師国家試験が目の前まで近づいてきました。本校の仕事始めである1月4日からすでに学生が自己学習を行うため、早朝から登校し勉学に励んでおります。

日頃の成果を存分に発揮し、全員合格で、みんなで喜びあえるような春を迎えられればと思っています。

学生はもとより教職員も一丸となって頑張っています。どうか皆様からもあたたかいご声援をよろしくお願いいたします。

また、本校では、引き続き、卒業生をはじめとする看護師の方々を対象に、看護師生涯教育研修会や看護力アップセミナー等を開催しております。是非、ご参加ください。また、行事以外でも学校にお立ち寄りいただき、いろいろなお話をお聞かせください。

まだまだ寒さ厳しい時期が続きますが、くれぐれもお体にはご愛ください。

掲 載 記 事 募 集

この「HIMEKAN」に掲載する記事を募集しています。卒業生のみなさんにお知らせしたいこと、伝えたいこと、がんばっていること等なんでもかまいません。様式は問いません。掲載内容と名前、住所、連絡先を記入して、学校まで送付してください。もちろん、持ち込みもOKです。



●●発行元●●

姫路市医師会看護専門学校
学校事務課

〒670-0074
姫路市御立西五丁目6番22号
Tel 079-298-1241(代)
Fax 079-298-6876